

# 第 2 6 回 制度設計専門会合 事務局提出資料

～ガスにおけるスイッチング業務の標準化について～

平成 3 0 年 1 月 3 0 日（火）



電力・ガス取引監視等委員会  
Electricity and Gas Market Surveillance Commission

# 前回の振り返り

- ガスシステム改革小委員会においてスイッチング業務フロー等を標準化することとされたことを受けて、これまで日本ガス協会（以下、JGA）が主体となって標準化を進めてきた。
- 他方、要求情報やレイアウトといった詳細な事項を中心に、標準化には未だ多くの課題が残っており、前回の制度設計専門会合において、今後、電力・ガス取引監視等委員会が中心となって、新規事業者、ガス導管事業者の実態も踏まえつつ、更なる改善を図っていくことが確認された。

## ガスのスイッチング環境等の整備に向けた課題

### ①要求情報

- ◆ スwitching手続きに本来不要な14条書面やお客様申込書といった情報を追加的に要求される。
- ◆ 保安水準担保のため、消費機器の自主保安に関する個社独自の情報を要求される。

### ②レイアウト

- ◆ 手続きに用いるスイッチング申込み票や消費機器調査票などについて、導管事業者オリジナルのフォーマットを指定される。

### ③情報共有手段

- ◆ Excel・CSV形式によるファイル共有を許容してもらえず、PDF形式といったデータの読み取りが困難な形式でのやりとりを指定される。
- ◆ メールアドレスを持っていないあるいは機密情報漏洩防止のため、郵送、FAXでの帳票提出を求められる。

### ④その他

- ◆ スwitching申込の期限（目安は「検針日の5営業日前」まで）や開閉栓報告の期限（目安は「速やかに」報告）が導管事業者毎に異なる場合がある。
- ◆ 供給地点特定番号が17桁でない、17桁であっても前3桁が導管コードとなっていない。

出所：第25回 制度設計専門会合事務局提出資料～ガスにおけるスイッチング業務等の標準化について～（平成29年12月26日（火））、2ページを一部加工

本日はスイッチング業務の標準化状況と今後の対応方針について報告させて頂く。

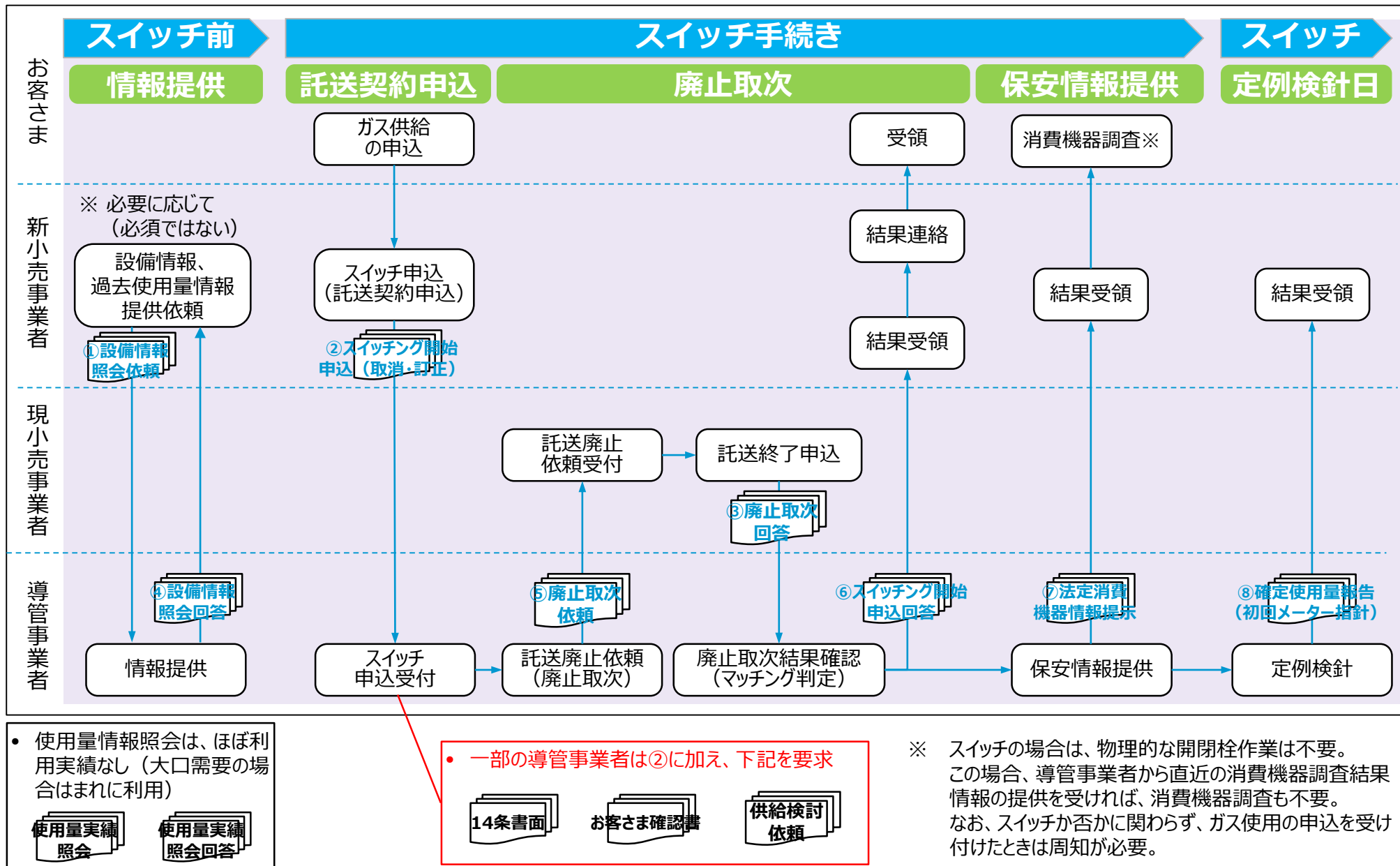
# スイッチング業務の標準化：概況

- JGAは、円滑なスイッチング業務の遂行のため、7種類の標準的な要求情報とレイアウトを示したフォーマット（以下、JGAフォーマット）を展開し標準化を図ってきた。
- しかし、実際にはガス小売事業者とガス導管事業者との間にはそれ以外にも情報のやり取りがある。また、既に作成されたJGAフォーマットについても、スイッチングに真に必要な情報と不要な情報の整理、情報共有における電子化の推進等の面で引き続き課題が残っている。このため、標準化に向けて更なる取組が必要である。

## スイッチング業務でやり取りされている情報の概要

業務	作成者	情報		JGA フォー マット の有無
スイッチング	小売	①	設備情報照会依頼	○
		②	スイッチング開始申込（取消・訂正）	○
		③	廃止取次回答	○
	導管	④	設備情報照会回答	○
		⑤	廃止取次依頼	○
		⑥	スイッチング開始申込回答	○
		⑦	法定機器情報提示（導管⇒小売）	
		⑧	確定使用量報告（初回メーター指針）	○

# (参考) 現在のスイッチング業務フロー



# スイッチング業務の標準化：①要求情報（1 / 2）

- スwitchingに係る需要家の意思確認等の名目で、JGAフォーマットの対象となっていないものを含めスイッチング業務に必ずしも必要ではないのではないかと考えられる情報がやり取りされることがある。
- スwitching業務を行うために真に必要な情報と不要な情報を整理し、要求情報を定型化してはどうか。

## 要求情報の標準化状況

- ◆ 一部の導管事業者は、託送供給約款の規定を踏まえて、全ての託送依頼件名について、「14条書面」「お客様確認書」「供給検討依頼書」の提出を求めている。
- ◆ 一部の導管事業者は、保安情報等について法定事項以外の情報を求めている。

## 新規事業者からの改善要望

- ◆ 現在やりとりしている情報の中には不要な情報が含まれており、こうした情報を精査した上で、やりとりする情報を統一してほしい。

## 導管事業者からの声

- ◆ 小売事業者が、託送約款に規定する「需要家への通知」を実施していない事実を把握したため、両社で協議し、14条書面の提出を求めることとした。

## スイッチング業務の標準化：①要求情報（2 / 2）

- JGAフォーマットにおける要求情報には、スイッチング業務を行うために必要不可欠な情報と必ずしも必要ではないのではないかと思われる情報が混在している。
- 例えば、導管の供給能力が担保できるか、供給地点特定番号が間違っていないか等を確認する目的で求められているガス使用量見込みやガスメーター社番等は不要としてはどうか。

(1/2)		発行日	年 月 日				
<b>託送供給個別契約申込書(新規申込)</b> (小売託送)							
○○ガス株式会社 ○○課 御中		(社名) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div> (印)					
基本契約第9条の規定に基づき、以下のとおり個別契約の申込を行います。							
託送依頼者情報	会社名	(小売事業者コード:                      )					
	所属						
	申込番						
	連絡先	Tel <input type="text"/> Fax <input type="text"/> Email <input type="text"/>					
1) 2(有) 3(名) 4(資) 5(機) 6(医) 7(財) 8(社) 9(学) 10(総) 11(種) 利用者漢字の前                      2 ガス使用者漢字の後 <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-top: 5px;"></div> 連絡先 <input type="text"/> [注]法人種別を設定した場合は法人種別は記入しない							
エリア <input type="checkbox"/> エリア <input type="checkbox"/> エリア <input type="checkbox"/> 金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> 金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> 金種別名 <input type="checkbox"/> 料金種別名 <input type="checkbox"/> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-top: 5px;"></div> □ あり                      「あり」の場合必須：現小売事業者のお客さま番号 □ なし							
日 年                      月                      日)                      )							
担当者名 <input type="text"/> 連絡先 <input type="text"/> 事業番名 <input type="text"/> 連絡先 <input type="text"/>							
「3部料金」で申込時のみ記入							
契約終了希望日	年                      月                      日 <input type="checkbox"/> 契約期間が1年でない場合はその理由(                      )						
払出ガス量  ※「3部料金」選択の場合等、必要に応じて記入を求める	引込	1	2	3	4	需要場所合計	
	圧力	<input type="checkbox"/> 高中 <input type="checkbox"/> 低圧	<input type="checkbox"/> 高中 <input type="checkbox"/> 低圧	<input type="checkbox"/> 高中 <input type="checkbox"/> 低圧	<input type="checkbox"/> 高中 <input type="checkbox"/> 低圧		
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	2月						
	1月						
	2月						
3月							
最大受入ガス量(km3/h)	年計						
負荷計測器工事	<input type="checkbox"/> 設置工事不要 <input type="checkbox"/> 設置工事必要						

## JGAフォーマット（スイッチング開始申込）【小売→導管】

## ガスメーターに関する詳細な情報

**関9の詳細な情報**

(2/2)

メーター一覧(引出地点)		メーター能力	供給地点特定番号
引込位置 番号	供給管 圧力	メーター号数	
	ガスメーター社番		負荷計測器(「3部料金」で申込時のみ記入)
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> なし [メーター能力 $m^3/h$ ]
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

◆ 導管事業者は供給地点特定番号、需要家名、メーター社番が分らない場合は、管理を行っているが、供給地点特定番号が違っていないかチェックする。必要に応じて社番を要求。

◆ 供給地点特定番号のチェックが分らない場合は、需要家名といった情報で十分可

【その他記載事項】

以下

---

(以下〇〇ガス使用欄)

御中

〇〇ガス株式会社 〇〇課

1. 上記の個別契約申込について、以下のとおり受付いたしました。なお、本申込に基づく個別契約の成立については、別途よりご連絡いたします。

個別契約受付番号	
申込受付年月日	年 月 日

【担当者】 〇〇 〇〇

【連絡先】 〇〇県〇〇市XXYY  
 〇〇ガス株式会社  
 TEL :  
 FAX :  
 EMAIL :

- ◆ 導管の供給能力が担保できるか確認するために導管事業者は情報を要求。
- ◆ 少なくとも、新規開栓ではなくスイッチング申込みの場合、スイッチングによって供給量が変わることはなく、確認は不要ではないか。

## 12カ月のガス 使用量見込み

- ◆導管事業者は供給地点特定番号がわかれば、需要家名、メーター社番が分かるように情報管理を行っているが、供給地点特定番号が間違っていないかチェックするためにメーター社番を要求。
- ◆供給地点特定番号のチェックについては、需要家名といった情報で十分可能ではないか。

# スイッチング業務の標準化：②レイアウト（１／２）

- 大手ガス会社のエリアでは、各エリアの大手ガス会社が提供するシステム画面に新規参入者がアクセスして必要情報を入力することでスイッチング手続きを行うことができるシステムが運用されており、さらに2019年2月からは上記の大手ガス会社は共通仕様API（アプリケーション・プログラミング・インターフェース）の運用を開始する方向で検討している。これにより、当該エリアにおいてはレイアウトの問題は解消される。
- その他ガス会社のエリアでは、引き続き電子ファイルの作成、電子メールでのやり取りが必要となることから、データ処理に支障をきたさないよう、レイアウトの統一を図ることとしてはどうか。

## レイアウトの標準化状況

大手ガス会社  
（３社）エリア

- ◆ 各エリアの大手ガス会社が提供するシステム画面に新規参入者がアクセスして必要情報を入力することでスイッチング手続きを行うことができるシステムが既に運用を開始している。（大手ガス会社のエリア以外にも、ガス導管事業者と新規参入者との間で共有システムを構築している地域も存在。）
- ◆ 2019年2月からは上記の大手ガス会社は、共通仕様APIの運用を開始する方向で検討している。

その他ガス  
会社エリア

- ◆ 一見するとJGAフォーマットを踏襲しているように見えるが、電子ファイル上は情報の記入位置が微妙に異なることによってデータ処理に支障をきたしている場合がある。

# (参考) 電力のスイッチングにて用いられているシステム画面

- 電力でのスイッチングにおいて用いられているシステム画面のイメージは下記のとおりである。

## スイッチング開始申込入力

### ○ スwitching開始（新小売電気事業者）申込手続き

※は必須項目です。 J I S 第一、第二水準以外の漢字はご利用できません。予めご確認ください。

電力会社エリア：	関西電力	利用者ID：	0000000001
小売電気事業者名：	単体テスト事業者		
小売電気事業者コード：	10691		
担当者：※	関電太郎	連絡先電話番号：※	999999 - 9999 - 9999

供給地点特定番号： 0611106999912345600001 契約形態： ☒ 電灯 ☐ 電灯 ☐ 動力

接続送電サービスメニュー（電灯）：※  契約決定方法：※

接続送電サービスメニュー（電灯）：  契約決定方法：

接続送電サービスメニュー（動力）：  契約決定方法：

接続供給開始年月日：※  \*現場作業が伴う場合で、接続供給開始年月日までに作業が実施できない際は、弊社より事前に需要者さまへご連絡させていただく場合があります。

\*接続供給開始年月日は標準処理日数の最終日以降から次々回検計日の範囲でお申込みください。なお、お急ぎの場合は電話連絡願います。

(標準処理日数)  
・スマートメーターが設置されている場合 : 1 営業日 + 2 層日  
・上記以外 : 8 営業日 + 2 層日

\*スイッチング申込の接続供給開始（廃止）年月日が異なる場合は、開始日を接続供給開始年月日といたします。

供給地点住所

郵便番号： 123-4567

住所： S開テスト住所

建物名： S開テスト建物名

需要者の電話番号：  -  -   
 -  -

○ 連絡先		■ 上記、供給地点と同じ
郵便番号：	(例) 5308270	<input type="text"/>
住所：(全角・60桁) (例) 大阪府 大阪市 北区 中ノ島3丁目6番16号 <input type="text"/>		
建物名：	*建物名、部屋番号を忘れずに登録してください。 (36桁) <input type="text"/>	
連絡先氏名(カナ)：	(例) テンゾウ 知子 *株式会社などの法人格は除く (半角・40桁) <input type="text"/>	
連絡先氏名(漢字)：	(例) 有限会社 電力 太郎 (全角・35桁) <input type="text"/>	
連絡先電話番号：	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	

☐ 託送約款規定における需要者に関する事項の遵守を需要者に承諾いただいている。※

\*入力項目等に関してご不明な点はお電話にて直接ご連絡をお願い致します。

↑ 申込

➡ 前画面に戻る



## （参考）レイアウトが一致していない具体例

- JGAフォーマットを独自に加工しており、明らかにレイアウトが一致しない場合もあれば、一見するとレイアウトが統一されているように見えるが、電子ファイル上だと記載位置が異なっている場合もある。
- 電子ファイルで記載位置が異なっているだけでも、情報の読み取りに支障を来すため、円滑な情報共有のためにはセルの位置まで完全に一致させることが必要となる。

## スイッチング開始申込に必要なフォーマットのレイアウトが異なる事例

## 記載されている情報の配置が異なっている

**A社**

1 (1/2) 発行

2 託送供給個別契約申込書(新規申込)

3 (小売託送)

4 (社名)

5 A株式会社 御中

6

7

8

9

10

11 基本契約第9条の規定に基づき、以下のとおり個別契約の申込

12

託送依頼者情報	会社名	(小売事業者コード: )				
	所属					
	申込者					
	連絡先	Tel				
		Fax				
		Email				

法人種別 の設定	コード 位置	1(株) 2(有) 3(名) 4(資) 5(相) 6(医) 7(他)	1 ガス使用者選択の順	2 ガス使用者満
ガス使用者(カナ)	セルJ23-W23			連絡先
ガス使用者(漢字)				[注]法人種別
需要場所の住所				
店名 屋号				
受入地点	名称			
供給者切替	あり/なし			

B社

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AAA	AA	ADA
2																													
3																													
4																													
5																													
6																													
7																													
8																													
9																													
10																													
11																													
12																													
13																													
14																													
15																													
16																													
17																													
18																													
19																													
20																													
21																													
22																													
23																													
24																													

託送供給個別契約申込書（新規）

（社名）

B株式会社 御中

基本契約第9条の規定に基づき、以下のとおり個別契約の申込を行います。

託送依頼者 情報	会社名															
	所属															
	連絡先	TEL													申込者	
		Email													FAX	

ガス使用者	カナ	セルL17-Z17														連絡先	
	漢字																
	住所																
需要場所	方書																
	受入連絡点(受入地点)																

メ ー タ ー	メータ型式	供給管圧力		供給地点特定番号											
	メータ番号	メーター能力		負荷計測器 ※[3]											
		□ 中圧 □ 低圧		- -											

# C社

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
2	( 1 / 2 )																										発行
3																											
4	託送供給個別契約申込書(新規申込)																										
5	(小売託送)																										
6	C株式会社 御中													(社名)													
7																											
8																											
9																											
10																											
11																											
12	基本契約第9条の規定に基づき、以下のとおり個別契約の申込																										
13																											
14	託送依頼者情報										会社名		(小売事業者コード: )														
15											所属																
16											申込者																
17											連絡先		Tel														
18	Fax																										
19	Email																										
20																											
21																											
22	法人種別 の設定		コード 位置		1(株) 2(有) 3(名) 4(資) 5(相) 6(医) 7(協)																						
23					1 ガス使用者漢字の前 2 ガス使用者漢																						
24	ガス使用者(カナ)		セルJ24-W24											連絡先													
25	ガス使用者(漢字)													[注]法人種別													
26	需要場所の住所																										
27	店名		屋号																								
28	受入地点		名称																								
29	供給者切替		あり・なし																								

一見するとレイアウトは同じに見えるが、セルの位置が一致していない。

マクロ等から電子ファイル（Excel,CSV）の情報を読み取る際には、読み取る先のセルの位置まで指定しなければならないため、セルの位置が導管事業者ごとに異なる場合、導管事業者ごとにマクロ等の読み取りシステムを構築しなければならない。

# スイッチング業務の標準化：②レイアウト（2/2）

- ◆ 現在のJGAフォーマットの場合、1顧客の情報を1ファイルでやりとりするレイアウトになっている。
- ◆ 効率的な情報のやりとりを行うため、「1顧客1ファイル」ではなく、「複数顧客1ファイル」とし、まとめて1つのファイルで複数の顧客のスイッチング手続きを行えるようにしてはどうか。

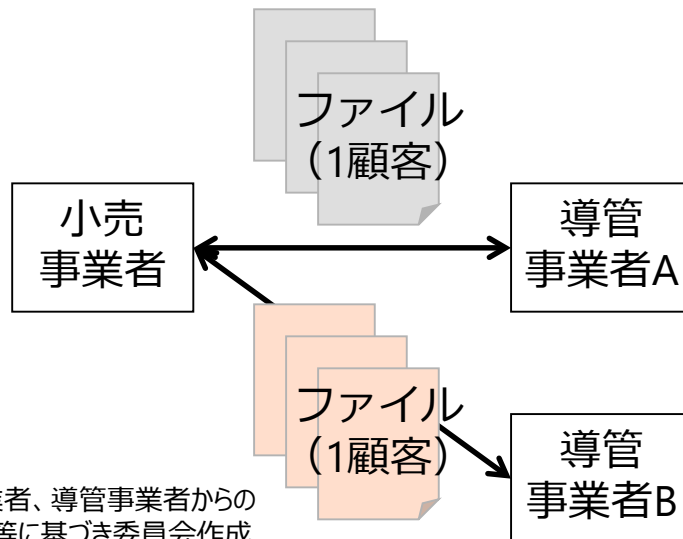
## 新規事業者からの改善要望

- ◆ 小売・導管間のやりとりは、導管事業者が異なっても同じレイアウトなるように設定してほしい。
- ◆ 「1顧客1ファイル」ではなく、「複数顧客1ファイル」とし、1つのファイルで複数の顧客のスイッチング手続きをできるようにしてほしい。

## 導管事業者からの声

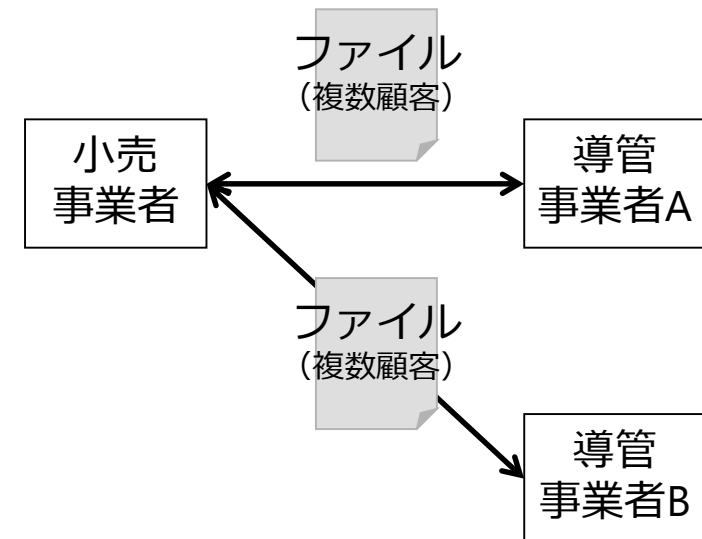
- ◆ システムで対応する場合、多額のシステム改修費用が必要となる場合がある。
- ◆ 限られた人員で対応しているため、追加的な作業に即座に対応することは困難である。
- ◆ 自社の小売部門とは「1顧客1ファイル」でやり取りをしている。

### 従来の運用イメージ



新規事業者、導管事業者からのヒアリング等に基づき委員会作成

### 新たな運用イメージ



# スイッチング業務の標準化：③情報共有手段

- 大手ガス会社のエリアではシステムを通じた電子データでの情報共有が行われている一方、その他ガス会社のエリアの一部では、PDFや紙媒体といったデータの読み取りが困難な形式での情報共有が行われている。
- 原則として電子データでのやりとりとすることとし、電子データでの対応がどうしても困難な導管事業者に対しては、情報共有手段における電子化の実施までに猶予期間を設けることとしてはどうか。（ただし、小売事業者から導管事業者に送る情報については、標準化されたレイアウトで送られた情報を導管事業者は拒否すべきではない。）

## 情報共有手段の標準化状況

大手ガス会社  
(3社) エリア

- ◆ 各エリアの大手ガス会社が提供するシステム画面に新規参入者がアクセスして必要情報を入力することでスイッチング手続きを行うことができるシステムが既に運用を開始している。
- ◆ 2019年2月からは上記エリア間において共通仕様APIも運用開始予定。

その他ガス  
会社エリア

- ◆ PDF形式といったデータの読み取りが困難な形式でのやりとりを指定する導管事業者がいる。
- ◆ 各帳票に押印が必要となる場合がある。
- ◆ メールアドレスを持っていないあるいは個人情報漏洩防止を理由に、郵送、FAXでのやりとりを求める事業者がいる。

## 新規事業者からの改善要望

- ◆ 電子データ（Excel, CSV）、電子メール等でやりとりできるようにしてほしい。

## 導管事業者からの声

- ◆ 現状、システムから必要な情報を電子データにて発出することが出来ないため、電子データでやり取りするためにはシステムの改修が必要になる。
- ◆ 社内において基盤となるインフラ（電子メール、セキュリティ対策）が十分に整備出来ていないため、社外と個人情報をやり取りする場合には、紙媒体対応としている。

# スイッチング業務の標準化：④その他（申込期限、供給地点特定番号）

- スwitchingの開始申し込みの期限、供給地点特定番号が、導管事業者によって異なる場合がある。
- スwitchingの開始申し込みの期限は、どうしてもやむを得ない事情がある場合を除き、「検針日の5営業日前」で統一することとしてはどうか。また、供給地点特定番号については、全導管事業者のエリアにおいて、「17桁（前3桁が導管事業者コード）」で統一することを検討してはどうか。

## 申込期限、供給地点特定番号の標準化状況

大手ガス会社  
（3社）エリア

- ◆ スwitching開始申し込みの申込期限（検針日の5営業日前）は統一されている。
- ◆ 供給地点特定番号は、前3桁を導管事業者コードとする17桁で統一されている。

その他ガス  
会社エリア

- ◆ 導管事業者によって申込期限が異なる場合がある。
- ◆ 一部であるが、供給地点特定番号が17桁でない、17桁であっても前3桁が導管事業者コードとなっていない導管事業者もいる。

## 新規事業者からの改善要望

- ◆ スwitching業務の申込期限を統一してほしい。
- ◆ 供給地点特定番号については、17桁、最初3桁は導管事業者コードになるよう統一してほしい。

## 導管事業者からの声

- ◆ 限られた人員で対応しているため、システムや人員が異なる大手事業者と同じ日数で処理することは困難である。
- ◆ 自由化の準備を、限られたリソースの中で、2017年4月までに滞りなく終えるため、経済産業省に自由化前に了解を得た上で、従前の顧客番号を供給地点特定番号として使用している。

# スイッチング業務の標準化方針

- 今後、電力・ガス取引監視等委員会も積極的に関与しつつ、新規事業者と導管事業者（JGAがガス導管事業者の意見を集約）の間で協議を行い標準化を進めていく。下記方針にて検討を進め、制度設計専門会合において適時検討状況を報告するとともに、必要な議論を行うなどフォローアップを行っていく。（開栓・閉栓業務といった今回説明したスイッチング以外の業務についても同様の方針で標準化を進める。）
- なお、どうしても速やかな対応が困難な導管事業者については時間的猶予を認めるが、標準化を進めていくことを原則とし、速やかな対応が困難である理由も含めてフォローアップを行うこととする。

## ガスのスイッチング環境等の整備に向けた方針と具体的なアクション

### ①要求情報

方針

- ◆ 必要情報・不要情報の明確化（全社で認識を統一）

アクション

- ◆ 必要情報・不要情報の精査

### ②レイアウト

方針

- ◆ （共通仕様APIで連携したシステム対応を予定している大手ガス会社等を除く）全社の統一

アクション

- ◆ 共通レイアウトの作成
- ◆ フォーマットのレイアウトは、1顧客1ファイルから複数顧客1ファイルへ変更

### ③情報共有手段

方針

- ◆ 原則として、電子データでのやりとり
- ◆ 各社の事情に応じて達成までの期間に一定期間の猶予を認めることも許容

アクション

- ◆ 電子データ授受ルールの方針（事前連絡、拝受確認連絡など）

### ④その他（申込期限、供給地点特定番号）

方針

- ◆ 申込期限を統一
- ◆ 供給地点特定番号を17桁（前3桁は導管事業者コード）に統一

アクション

- ◆ 異なる申込期限設定を許容する条件の明確化